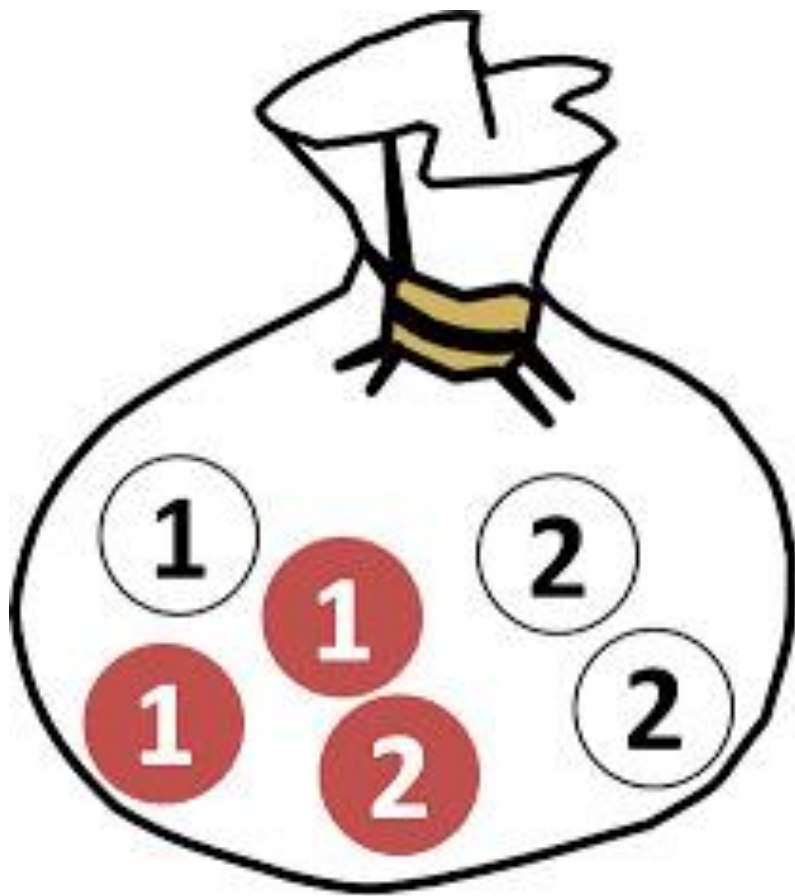


# 数学発展課題

conditional probability



( )年( )組( )番 氏名( )

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

**1** 袋の中に  $1, 2, \dots, 11$  が 1 つずつ書かれたカードが計 11 枚入っている。この袋の中から同時に 2 枚のカードを取り出す。取り出した 2 枚のカードに書かれた数の和について、偶数となる事象を  $A$ 、9 の倍数となる事象を  $B$  とする。

(1) 取り出した 2 枚のカードに書かれた数が 1 と 11 である確率を求めよ。

(2)  $A$  が起こる確率を求めよ。

(3)  $B$  が起こる確率を求めよ。また、 $A$  が起こったときの  $B$  が起こる条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

**2** 数直線上に点  $P$  があり、はじめ点  $P$  は原点にある。袋の中に 1 から 4 までの数字が書かれた玉がいずれも 1 個ずつ、合計 4 個あり、袋の中から玉を 1 個ずつ取り出していく。ただし、取り出した玉は元に戻さないものとする。取り出した玉に書かれた数だけ点  $P$  を数直線の正の方向へ動かし、点  $P$  の座標が 7 以上になったときに終了とする。終了までに取り出した玉の個数を  $n$  とし、終了したときの点  $P$  の座標を  $X$  とする。

(1)  $n = 2$  となる確率を求めよ。

(2)  $n = 4$  となる確率を求めよ。また、 $n \leq 3$  となる確率を求めよ。

(3)  $n = 3$  となる事象を  $A$ 、 $X = 7$  となる事象を  $B$  とする。事象  $A$  と  $B$  がともに起こる確率  $P(A \cap B)$  を求めよ。また、 $A$  が起こったときの  $B$  が起こる条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

- 3** 3つの袋 A, B, C がある。A の袋には 1, 2, 3, 4, 5 の数が書かれたカードが各 1 枚ずつ計 5 枚, B の袋には 1, 2, 3, 4 の数が書かれたカードが各 1 枚ずつ計 4 枚, C の袋には 1, 2, 3 の数が書かれたカードが各 1 枚ずつ計 3 枚入っている。A, B, C の袋の中からそれぞれ 1 枚ずつ, 計 3 枚のカードを取り出す。
- (1) 3 枚のカードに書かれた数の和が 12 である確率を求めよ。
- (2) 3 枚のカードに書かれた数の和が 10 以上である確率を求めよ。
- (3) 3 枚のカードに書かれた数の和が 9 以下であったとき, その 3 枚のカードに書かれた数の積が 3 の倍数である条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

4 2つの箱 A, B がある。A の箱には 3, 4, 5 の数が書かれたカードが各 1 枚ずつ計 3 枚, B の箱には 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7 の数が書かれたカードが各 1 枚ずつ計 7 枚入っている。A の箱から 1 枚, B の箱から 2 枚, 計 3 枚のカードを取り出す。

- (1) 3 枚のカードに書かれた数の積が奇数である確率を求めよ。
- (2) 3 枚のカードに書かれた数の和が奇数である確率を求めよ。
- (3) 3 枚のカードに書かれた数の和が奇数であったとき, その 3 枚のカードに書かれた数の中で最大の数が 5 である条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

5 袋の中に  $\boxed{+1}$ ,  $\boxed{+1}$ ,  $\boxed{+1}$ ,  $\boxed{+2}$ ,  $\boxed{+2}$ ,  $\boxed{+2}$ ,  $\boxed{=0}$ ,  $\boxed{=0}$  の 8 枚のカードが入っている。この袋から 1 枚ずつカードを 3 回取り出し, そのたびに次のように持ち点を計算する。最初の持ち点を 1 とし, カードを 3 回取り出した後の持ち点を  $X$  とする。ただし, 取り出したカードはもとに戻さないものとする。

- $\boxed{+1}$  のカードを取り出したとき, 持ち点に 1 を加える。
- $\boxed{+2}$  のカードを取り出したとき, 持ち点に 2 を加える。
- $\boxed{=0}$  のカードを取り出したとき, 持ち点を 0 にする。

例えば,  $\boxed{+2}$ ,  $\boxed{=0}$ ,  $\boxed{+1}$  の順にカードを取り出したとき,  $X = 1$  である。

(1)  $X = 7$  となる確率を求めよ。

(2)  $X = 4$  となる確率を求めよ。

(3)  $X = 0$  となる確率を求めよ。また,  $X = 0$  となるとき, カードを 3 回取り出したときに初めて持ち点が 0 となった条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

**6** 2, 3 の数が書かれた玉をそれぞれ②, ③とし, 1, 2, 3 の数が書かれたカードをそれぞれ  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$  とする。②, ③, ③の3個の玉が入った箱 A と,  $\boxed{1}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{2}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{3}$ ,  $\boxed{3}$  の6枚のカードが入った箱 B がある。箱 A から玉を1個取り出し, 取り出した玉に書かれている数の枚数だけ箱 B からカードを取り出す。このとき, 取り出したすべてのカードに書かれている数の和を  $X$  とする。

(1)  $X = 3$ ,  $X = 9$  である確率を求めよ。

(2)  $X = 5$  である確率を求めよ。

(3)  $X$  が奇数である確率を求めよ。また,  $X$  が奇数のとき, 箱 B から  $\boxed{1}$  のカードを取り出していた条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

7 袋の中に赤玉が 2 個，青玉が 2 個，黄玉が 4 個あり，赤玉と青玉にはそれぞれ，整数 1, 2 が 1 つずつ，黄玉には，1 から 4 までの整数が 1 つずつ書かれている。この袋から同時に 3 個の玉を取り出し，書かれている 3 つの整数の和を  $X$  とする。

(1)  $X = 7$  である確率を求めよ。

(2)  $X = 7$  であるとき，取り出した 3 個の玉の中に青玉が少なくとも 1 個含まれている条件付き確率を求めよ。



## 条件付き確率

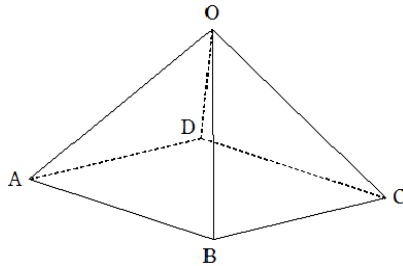
平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

- 8 箱の中に、数字の 1 が書かれたカードが 1 枚、数字の 2 が書かれたカードが 2 枚、数字の 3 が書かれたカードが 3 枚、計 6 枚のカードが入っている。この箱の中からカードを 1 枚取り出して、書かれている数字を記録して箱の中に戻すという試行を最大 4 回繰り返す。また、得点と試行の終了を次のようにする。
- (ア) 1 回目に数字の 1 が書かれたカードを取り出した場合は、得点を 1 点として、試行を終了する。
  - (イ) 2 回目に数字の 2 が書かれたカードを取り出した場合は、得点を 2 点として、試行を終了する。
  - (ウ) 3 回目に数字の 3 が書かれたカードを取り出した場合は、得点を 3 点として、試行を終了する。
  - (エ) 3 回目までに試行が終了しない場合は、4 回目に取り出したカードに書かれた数を得点とし、試行を終了する。
- (1) 試行がちょうど 2 回で終了する確率を求めよ。
- (2) 得点が 2 点である確率を求めよ。
- (3) 得点が 2 点以下であるとき、試行が 2 回以下である条件付き確率を求めよ。

## 条件付き確率

平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

- 9 図のような正四角錐  $OABCD$  がある。動点  $P$  は点  $O$  を出発して、1 秒ごとに辺によって結ばれている隣の頂点の 1 つに等しい確率で移動していく。例えば、 $O$  から  $A, B, C, D$  の各頂点に移動する確率は、それぞれ  $\frac{1}{4}$  であり、また、 $A$  から  $O, B, D$  の各頂点に移動する確率は、それぞれ  $\frac{1}{3}$  である。



- (1) 点  $P$  が  $O \rightarrow B \rightarrow A$  の順に移動して、2 秒後に点  $A$  にある確率を求めよ。また、点  $P$  が  $O \rightarrow C \rightarrow B \rightarrow A$  の順に移動して、3 秒後に点  $A$  にある確率を求めよ。
- (2) 2 秒後に点  $P$  が点  $O$  にある確率を求めよ。また、3 秒後に点  $P$  が点  $A$  にある確率を求めよ。
- (3) 4 秒後に点  $P$  が点  $O$  にある確率を求めよ。また、4 秒後に点  $P$  が点  $O$  にあるとき、点  $P$  が出発後初めて点  $O$  にある条件付き確率を求めよ。